

多様な食文化に対応する「食」の提供促進事業費

1 ハラール対応セミナー

目的	飲食事業者や食品関連事業者に多様な食文化への対応のための知識を習得させる
実施内容	○基礎セミナー 対象：ハラールの知識が浅い飲食事業者、食品関連事業者等 内容：ハラール対応の基礎、先進事例等の紹介 ○実践セミナー 対象：ハラールの知識が一定以上、又は既に取り組んでいる飲食事業者、食品関連事業者等 内容：ムスリムモニター試食会、マッチング交流会、首都圏展示会でのテストマーケティング

2 個別支援

目的	飲食事業者や食品関連事業者にムスリム（食文化）アドバイザーを派遣し、コンサルティングにより事業者の課題を解決する
実施内容	○アドバイザーの派遣 対象：ハラールに取り組む飲食事業者、食品関連事業者等 内容：メニュー表現や飲食店舗の対応、認証制度等について、個別にアドバイスを実施

3 導入支援

※外国人観光客受入環境整備事業費補助金（文化・観光部）に計上

目的	店舗や事業所でハラール対応に必要な経費を助成し、取組の実践を促進する
実施内容	○新商品開発・新サービス導入への助成 対象：飲食又は食品開発等の事業を行う個人又は法人 対象事業：ハラール対応サービス導入、対応食品の開発、製造に係る経費 補助率：1/2 上限額：500 千円

4 情報発信

目的	ハラール・ポータル等を活用し、ムスリムにハラール対応飲食店やハラール食品の情報を着実に発信し、利用に繋げる
実施内容	○ハラール・ポータル 内容：ハラールに配慮した飲食店を掲載したウェブサイト。掲載店舗数は40店舗（平成31年3月末現在） ○ムスリム向けガイドブックの作成 内容：県内のハラール関連施設の情報を発信